

岐阜薬科大(岐阜市)と中京大(名古屋市中区)は27日、薬学、薬科学の

博士とMBA(経営管理)の複数学位取得(ダブルディグリー)を来春導入する、と発表し、

2014年4月より、中京大大学院(工学部)と岐阜薬科大(薬学)の協働による複数学位取得(ダブルディグリー)制度を導入する、と発表し、

2014年4月より、中京大大学院(工学部)と岐阜薬科大(薬学)の協働による複数学位取得(ダブルディグリー)制度を導入する、と発表し、

複数学位取得、来春導入

中京大と連携

岐阜薬科大でMBA

年間通い、経営管理の取得できる仕組み。ノウハウなどを学ぶことができる。薬学、薬科学とMBAのダブルディグリーは全国初。

薬科大によると、MBAの講義は、博士課程の講義や研究のない平日の夜間や土曜日に集中して受講。2年間卒業要件の34単位を

大が中京大に打診し、実現した。

1月6日には、中京大名古屋キャンパスで協定締結の調印式を行う。薬科大は「学生が挑戦できる環境づくりの一環。来春4月のスタートに合わせ、早速、希望者を募りたい」と話している。

第45771号

(日刊)

2013年
(平成25年)

12月28日

土曜日

発行所

岐阜新聞社
岐阜市今小町10番地
〒500-8577(専用番号)
電話058-264-1151(代)
©岐阜新聞社 2013

